

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 株式会社ダイセル チェーンプロダクションカンパニー 姫路製造所網干工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

[網干工場 環境方針]

網干工場は、協力会社を含む全ての従業員が各人の役割と責任を熟知して、環境保護に取り組み、CAPDサイクルによる継続的改善により、環境保護に努めるために以下の基本方針を策定する

1. 当工場が管理可能な事業活動（開発から廃棄に至るまで）の環境側面に関連して適用可能な法規制、及び当工場が同意したその他の要求事項を順守します
2. 環境目標を年度毎に設定し、状況の変化による見直しを実施することで、環境改善を推進し、環境にやさしい工場を目指します
3. 省エネルギー、省資源及び廃棄物の削減・リサイクルを行い、徹底的にスリム化を行うことで、環境負荷減を行い、GHGの削減に繋げ環境負荷減を行います
4. 化学物質の適正管理と排出削減を行うことによって、環境汚染の予防と改善を行います
5. 生産設備の新設・変更時にはアセスメントを実施することによって、より適切な対策を実施し、安定運転、安全確保を行います
6. 緊急時の対応方法の有効性を確認するとともに、万一の事故に対する的確な措置のための訓練を実施します

上記の取り組み内容を規定文書化し、当工場のために働く全ての人に周知することにより、環境保護の向上に努める

又、必要があれば本方針を公開する

適用範囲 :

網干工場がライフサイクル（原材料の取得又は天然資源の産出から、最終処分までを含む、連続的でかつ相互に関連する製品又はサービスの段階群）の視点を考慮して、管理することができる環境側面（大気汚染、水質汚濁、廃棄物、悪臭・騒音・振動、土壤・地下水汚染、資源の枯渇、地球環境への影響）、又は影響を及ぼすことが出来ると決定した活動（製品輸送、製品開発、配送・構内物流、物品購入、顧客・外部対応、トラブル低減活動、外部の環境活動、サービス）、その他部門で影響が生じると思われる事項に適用する。

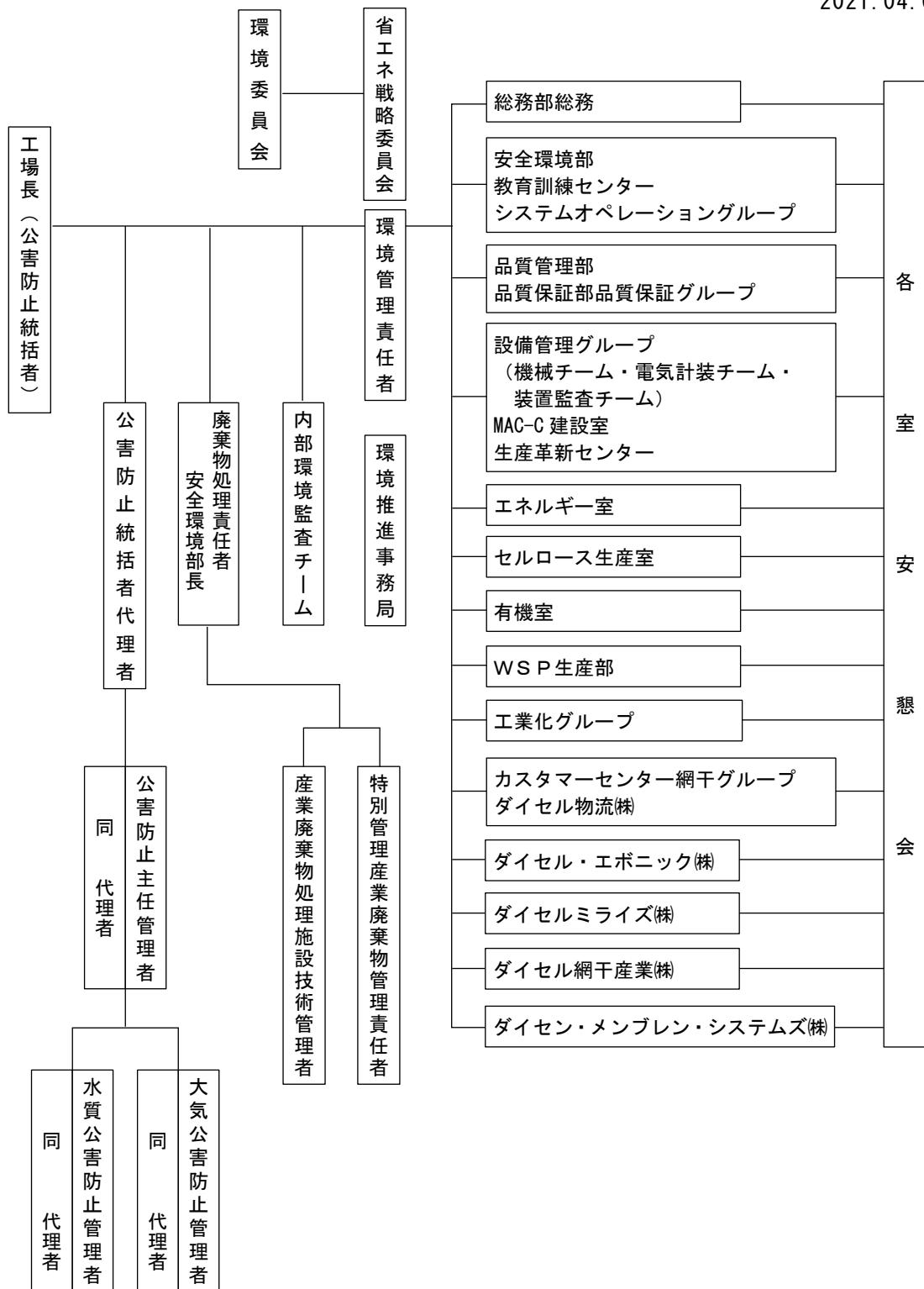
2021年4月1日

株式会社ダイセル

網干工場長 中島 英彦

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

2021. 04. 01



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果		今後の取組計画
エネルギー対策 (地球温暖化防止対策)	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年比で、エネルギー使用量を削減した ・CO₂削減の取組みを実施した 	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント運転条件改善による省蒸気、省電力を達成した <ul style="list-style-type: none"> ・原油換算 4,939k1 ・CO₂削減 17,065t 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー取組みアイデアを探索、実施することによりエネルギー使用量を削減する ・省エネ：原油換算 4,480k1 ・CO₂削減：9,498t
省資源・廃棄物削減	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年比で、原料使用量、廃棄物を削減した 	<ul style="list-style-type: none"> ・原料、廃液などの削減を実施した <ul style="list-style-type: none"> ・省資源：69t 	<ul style="list-style-type: none"> ・原料などの使用量を削減する <ul style="list-style-type: none"> ・省資源：97t
グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入の継続的に実施した 	<ul style="list-style-type: none"> ・モデルベンダーの納入実績を把握し、グリーン購入を継続に実施した 	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入を継続する
化学物質対策	<ul style="list-style-type: none"> ・P R T R 対象物質のロス低減に取組んだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・P R T R 対象物質の管理を行い、ロスを低減した 	<ul style="list-style-type: none"> ・P R T R 対象物質の管理を行い、ロスを低減する
環境マネジメントシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステムを継続した 	<ul style="list-style-type: none"> ・IS014001 定期審査受審(10/7~8) ・全部門の内部監査を実施した(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステムを継続実施する(更新審査：10月予定) ・内部監査実施予定(8月)
環境教育	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員への環境意識向上のための教育実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・法改正情報、法定管理者の任務などのテーマで、従業員への環境教育を実施(2/19) 	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員への環境意識向上のための教育を実施する(1月)
地域社会活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や行政が行う環境保全活動に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政主催行事（環境保全管理者協会等（リモート））に積極的に参加した 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や行政が行う環境保全活動に積極的に参加する
環境コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・環境情報の公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・工場版サイトレポートを全社版の報告書に記載(6月発行)した 兵庫地域対話集会として西地区の予稿集を発行、また地域住民へアンケートを実施した 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境情報の公開に努める